



## 技術総括・保安審議官賞

中小企業 製造事業者・輸入事業者部門

## 株式会社近澤製紙所

1953年に伝統産業である手すき和紙から操業し、現在は大人用紙おむつ専門メーカーとして、製造・販売を行っております。弊社では、社員全員が「自分の親にすすめられない製品は作らない!」との思いを第一として、おむつのプロフェッショナルとしてお客様の目線に立ち、開発・製造を行っております。メーカーとして、お客様に高品質な製品を安定してお届けすることは当然のことですが、大人用紙おむつは使い方次第で安全が損なわれる性質を持つ製品でもあります。弊社は、今後も介護する方、される方が安全に安心してご使用頂けるよう、対面ではもちろん、オンラインでの情報提供も続けていきます。このたびの名誉ある賞に恥じないよう、製品安全対策により一層取り組んでまいります。



Chikazawa

- 設立:1953年
- 代表者:代表取締役社長 近澤 隆志
- 従業員数:108名(2021年8月)
- 所在地:高知県吾川郡
- 事業内容:大人用紙おむつ、介護関連用品の製造・販売
- U R L:<http://www.chikazawa.co.jp/>
- 受賞歴:初受賞



## 優れた取組紹介

## 現場でのモニタリングを通じたリスクの洗い出しと安全性の確認

体格や年齢などが幅広い一方、筋力や認知機能の低下といった問題を有している場合が多いというユーザー特性を踏まえ、社内および介護施設等での製品モニタリングを重視している。開発段階では見つからなかったリスクの洗い出しを行うとともに、安全性が確認できることを製品化の前提条件としている。これにより、履く際にバランスを崩して転倒や、肌との相性による炎症等の発生といった製品による危害防止を図っている。



## 徹底した製造ラインのチェックとトレーサビリティの確保

製造時とパッケージ終了時の抜き取り検査や、画像等による検査装置と熟練作業者の目視による二重のチェックの仕組みによって異物混入や製造不良を防ぎ、製品安全を担保している。また、製品やパッケージへのロット番号を刻印することで、いつ、どの原料、資材を使って、どのラインで、どの作業班によって作られたかまで追跡可能とし、不具合品の特定と原因究明につなげている。



## コロナ禍に対応したオンラインでの積極的な情報発信

コロナ禍により対面でのコミュニケーションが困難になったことを踏まえ、専用のスタジオを整備し、オンラインによる製品安全の質の高い情報発信に取り組んでいる。介護現場を訪問しての講習会が開催できない状況に対応するため、肌荒れや転倒にもつながらず誤使用を防ぐことを特に意識し、誤った着用法により発生する紙おむつのシワや細かな装着位置も撮影できる高性能のカメラを導入することで、対面に近い情報提供を可能としている。また、介護事業者や一般消費者といった受け手の知識レベルなどの相違を踏まえ、同一製品でも複数のパターンの解説動画を作成することで、製品の正しい使い方が伝わるよう意識している。



## 消費者へのコメント

安全の先には必ず安心があると考えています。高齢化が進む中、より快適な生活をおくるためには、用途にあった紙おむつを正しく安全に使用することが重要となります。これからも、常にお客様の声に耳を傾けた製品づくりを心がけ、安全にお使い頂くための情報提供をすることが安心につながると確信しています。